

注3

大学番号：071

[平成27年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

意見伺い

高知大学 地域協働学部

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人高知大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 法人企画課

職名・氏名 カチヨウ サトウ タイジ
課長・佐藤 泰司

電話番号

（夜間）

F A X

e-mail

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

地域協働学部

<地域協働学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	27
5. 教員組織の状況	31
6. 留意事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	67

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人高知大学

(2) 大学名

高知大学

(3) 大学の位置

〒780-8520
高知県高知市曙町二丁目5番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	該当なし		
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月1日)		
学部長	(ウエダ ケンサク) 上田 健作 (平成27年4月1日)		
学科長等	(ウエダ ケンサク) 上田 健作 (平成27年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域協働学部 地域協働学科 学士(地域協働学)	学際領域	4年	60人	- -人	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	() []	() []	60人 []	() []	60人 []	() []	60人 []	() []	1.03倍	
志願者数	() []	() []	223 []	() []	192 []	() []	241 []	() []		
受験者数	() []	() []	202 []	() []	183 []	() []	226 []	() []		
合格者数	() []	() []	68 []	() []	66 []	() []	70 []	() []		
B 入学者数	() []	() []	67 []	() []	60 []	() []	60 []	() []		
入学定員超過率 B/A			1.11			1.00				

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[-] (-) 67	[-] (-) -	[-] (1) 61	[-] (-) -	[-] (5) 65	[-] (-) -	
2年次	/		[] ()	[] ()	[-] (-) 66	[-] (-) -	[-] (5) 60	[-] (-) -	
3年次			/		/		[] ()	[] ()	[-] (-) 62
4年次	/						/		/
計			[] ()	[] ()	[-] (-) 67	[-] (1) 127			

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	67 人	0 人	平成27年度	人	人		0.00 %
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成28年度 入学者	60 人	0 人	平成28年度	人	人		0.00 %
			平成29年度	人	人		
平成29年度 入学者	60 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
合 計	187 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<地域協働学部 地域協働学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目 初年次科目	大学基礎論	1・1学期	2			3	1				共同
	学問基礎論	1・2学期	2			1	2	1			共同
	課題探求実践セミナー	1・1学期	2			4	4 3	1			共同 担当 松本明(准教授) 平成28年7月 教員審査済 判定 可
	英会話	1・1学期	2								兼8 兼10 兼9 兼6 クラス数の減による担当教員の減(29) クラス数の増による担当教員の増(28) クラス数の増による担当教員の増(27)
	大学英語入門	1・2学期	2								兼4 兼7 兼4 クラス数の減による担当教員の減(29) クラス数の増による担当教員の増(28)
	情報処理	1・1学期	2								兼2 兼1 オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(29)
	小計(6科目)	—	12	0	0	7	6 5	2			兼14 兼18 兼13 兼11
教養科目 人文分野	倫理を考える 倫理を考える	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・1学期	2 2								兼1 兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	核時代の倫理 核時代の倫理	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・2学期	2 2								兼1 兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	食の哲学	1・2・3・4・2学期	2								兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(28)
	哲学を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2								兼1
	哲学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2								兼1
	哲学	1・2・3・4・1学期	2								兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(28)
	神話と儀礼	1・2・3・4・1学期	2								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	世界史の中の宗教	1・2・3・4・2学期	2								兼1 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	文化人類学入門	1・2・3・4・1学期	2								兼1
	生物多様性から考える食と農の未来	1・2・3・4・2学期	2								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	進化論の哲学	1・2・3・4・2学期	2								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(28)
	リラクゼーションの哲学	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・1・2学期	2								兼1 開講学期の変更(28)
	心理学を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2								兼1
	心理学を学ぶ	1・2・3・4・1・2学期 1・2・3・4・2学期	2								兼1 兼2 開講学期の追加(29) 申請時の誤植(27)
	対人コミュニケーション論を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2								兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(28)
	Psychology for beginners	1・2・3・4・1学期	2								兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(28)
	総合恋愛実践セミナー準備講座	1・2・3・4・通年	2								兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	1・2・3・4・2学期	2								兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
	地理学を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2								兼1
	地理学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2								兼1
歴史を考える	1・2・3・4・1学期	2								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
歴史を考える	1・2・3・4・1学期	2								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
歴史を考える	1・2・3・4・2学期	2								兼1	

歴史を考える	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(29) 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(28)
江戸時代の産業と地域社会	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
もしも、古代中国で暮らしたら	1+2+3+4+1、2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
映画を通して考える中国近世・近現代史の諸問題	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
映像を通して考える中国近現代の地域社会	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
風景と空間の科学	1+2+3+4+1学期	2	兼1	
土佐の自由民権運動	1+2+3+4+2学期	2	兼1	
イネと青銅と鉄の伝来	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
基礎から学ぶ日本近代史	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(28)
基礎から学ぶ日本近代史	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)
「名場面」から読み解く中国古代史	1+2+3+4+1+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
考古学の論点	1+2+3+4+1学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)
長宗我部元親の四国制覇	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
空想の博物学	1+2+3+4+2学期	2	兼1	
文学を考える	1+2+3+4+1学期	2	兼1	
文学を考える	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(28)
源氏物語の恋愛と結婚	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+1+2学期 1+2+3+4+1学期	2	兼1	開講学期の削減(29) 集中 開講学期の追加(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
日本語の世界－五十音図をめぐって	1+2+3+4+2学期	2	兼1	開講学期の削減(29)
日本語の世界－五十音図をめぐって	1+2+3+4+1+2学期 1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)
小さな地名の調べ方	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+1+2学期	2	兼1	カリキュラム見直しのため、開講学期変更(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
四国方言	1+2+3+4+1+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
外国文学	1+2+3+4+1学期	2	兼1 兼4 兼5	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の減(28)
桃太郎の表現史	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
日本語の探究	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
日本語方言の探究	1+2+3+4+1学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
教養の漢字学	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期	2	兼1	開講学期の変更(29) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
説話を読む	1+2+3+4+2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
文学と社会	1+2+3+4+2学期	2	兼1	
彫刻の魅力	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
彫刻入門	1+2+3+4+2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加
彫刻入門	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
グラフィックデザイン入門	1+2+3+4+1学期	2		カリキュラム見直しのため、廃止(27)
音楽解剖学入門	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(29)
音楽解剖学入門	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)

マスメディアと音楽 マスメディアと音楽	1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+2学期	2 2	兼4 兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (29) カリキュラム充実のため、科目追加 (28) カリキュラム見直しのため、廃止 (27) カリキュラム見直しのため、廃止 (29) カリキュラム充実のため、科目追加 (28) カリキュラム見直しのため、廃止 (27)
ピアノ連弾を楽しもう ピアノ連弾を楽しもう	1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+2学期	2 2	兼4 兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (29) カリキュラム充実のため、科目追加 (28) カリキュラム見直しのため、廃止 (27)
デッサンの世界 デッサンの世界	1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+2学期	2 2	兼4 兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (29) カリキュラム充実のため、科目追加 (28) カリキュラム見直しのため、廃止 (27)
日本画を描いてみよう！	1+2+3+4+1学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加
合唱初級	1+2+3+4+2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加
合唱初級	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (28) カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
オペラ入門	1+2+3+4+1学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
吹奏楽を楽しもう	1+2+3+4+2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加
吹奏楽を楽しもう	1+2+3+4+2学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (28) カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
美術を学ぶ	1+2+3+4+1学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
書道入門	1+2+3+4+1学期	2	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (28) カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
木彫入門 木彫入門	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+1学期	2 2	兼1 兼4	カリキュラム充実のため、科目追加 (29) カリキュラム見直しのため、廃止 (28) カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
近代美術への接近	1+2+3+4+2学期	2	兼1	
文化財保存科学概論	1+2+3+4+2学期 2+3+4+2学期	2	兼1	配当年次変更(27)
近現代哲学	1+2+3+4+2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加 (27)
西洋思想文化論	1+2+3+4+2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加 (28)
文章表現入門	1+2+3+4+1学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
四国の歴史と文化 その1 歴史編	1+2+3+4+1学期	1	兼3	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
四国の歴史と文化 その2 文化編	1+2+3+4+1学期	1	兼3	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
阿波学	1+2+3+4+1学期	1	兼3	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
香川の文化と歴史 その1	1+2+3+4+1学期	1	兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
香川の文化と歴史 その2	1+2+3+4+1学期	1	兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
モラエスの徳島	1+2+3+4+2学期	2	兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
日本におけるドイツ兵捕虜1914-1920	1+2+3+4+2学期	2	兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1+2+3+4+2学期	1	兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加 (29)
スポーツ科学実技(ゴルフ)	1+2+3+4+1+2学期	1	兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(バレーボール)	1+2+3+4+1学期	1	兼4	カリキュラム見直しのため、廃止 (27)
スポーツ科学実技(フィットネス)	1+2+3+4+1学期	1	兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1+2+3+4+2学期	1	兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(剣道)	1+2+3+4+2学期	1	兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(バスケットボール)	1+2+3+4+2学期	1	兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(硬式テニス)	1+2+3+4+1+2学期	1	兼2	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(バドミントン)	1+2+3+4+1+2学期	1	兼2	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)

	スポーツ科学実技(スキー・スノーボード)	1+2+3+4+2学期	1							兼2	共同集中 カリキュラム見直しのため、廃止(27)		
	小計(49 43 42-47科目)	—	0	89 86 84 85	0	0	0 1	0	0	0	兼48 兼38 兼38 兼42		
社会分野	社会起業論	1+2+3+4+1学年 1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期	2						1		開講時期変更(29) 集中(29) 開講時期変更(27)		
	食と農の経済学	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期	2				1				開講時期変更(29)		
	まちづくり論	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期	2						1		開講時期変更(27)		
	社会的経営論	1+2+3+4+2学期	2			1	1	1			集中 開講形式の変更(29) オムニバス		
	スポーツ文化論	1+2+3+4+2学期	2				1						
	国際関係を考える	1+2+3+4+2学期	2								兼1		
	国際関係を考える	1+2+3+4+2学期	2								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
	政治を考える	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+1学期	2									兼1	開講時期の変更(29) 開講時期の変更(28)
	政治を考える	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期	2									兼1	開講時期変更(27)
	社会学を学ぶ	1+2+3+4+2学期	2									兼1	
	社会学を学ぶ	1+2+3+4+2学期	2			1							
	法を学ぶ	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
	法を学ぶ	1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+1学期	2									兼1	開講時期変更(27)
	法を学ぶ	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	憲法を学ぶ	1+2+3+4+1.2学期	2									兼1	
	憲法を学ぶ	1+2+3+4+1.2学期	2									兼1	
	企業経営を考える	1+2+3+4+1学期	2									兼1	
	企業経営を考える	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29)
	はじめての経営学	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
	男女共同参画社会を考える	1+2+3+4+1学期	2									兼5 兼8 兼7 兼5	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29) オムニバス 集中 カリキュラム編成調整による担当教員の増(28) カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
	企業と労働を考える	1+2+3+4+1学期	2									兼1	
	経済を考える	1+2+3+4+2学期	2									兼1	
	経済を考える	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	経済を考える	1+2+3+4+2学期	2									兼1	
	経済を考える	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
	経済を考える	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
お金と経済	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
女性とライフ・キャリアー-男女共同参画の視点から-	1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+1学期	2									兼1	開講時期変更(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
子どもの成長と学び	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
女性とライフコース	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
子どもの発達と生活	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28)	
食生活論入門	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
魚食文化で世界を見る魚食文化で世界を見る	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+1学期	2 2 2									兼1 兼4	開講時期変更(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
社会福祉入門	1+2+3+4+2学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
市民社会論入門	1+2+3+4+1学期	2									兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	

社会調査データの分析	1・2・3・4・2学期	2	1	2	集中 カリキュラムの構成調整により、集中講義化(28) オムニバス
森との共生を探る	1・2・3・4・1学期	2			兼1
市民生活と法	1・2・3・4・2学期	2			兼1
平和と軍縮	1・2・3・4・1学期	2			兼5 兼4 オムニバス 申請時の誤植(27)
日本の刑事司法を考える	1・2・3・4・2学期	2			兼1
メディア社会論	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2			兼1 開講時期変更(29) 開講時期変更(27)
英語レクチャー(Culture and Society)	1・2・3・4・2学期	2			兼4 カリキュラム見直しのため、廃止(27)
英語レクチャー(Global Issue)	1・2・3・4・2学期	2			兼3 カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)
英語レクチャー(ジェンダーをめぐる諸問題)	1・2・3・4・2学期	2			兼4 カリキュラム見直しのため、廃止(29) オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(28)
英語レクチャー(Gender Issues)	1・2・3・4・2学期	2			兼4 オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(29)
環境社会論入門	1・2・3・4・2学期	2			兼4 カリキュラム見直しのため、廃止(29)
消費者問題と法	1・2・3・4・2学期	2			兼1
障害を考える	1・2・3・4・1学期	2			兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(29)
障害者支援入門	1・2・3・4・1学期	2			兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
障害者支援の理論と実践	1・2・3・4・2学期	2			兼2 兼1 オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
現代日本の社会と政治	1・2・3・4・2学期	2			兼1
経済史入門-比較経済史研究から見た工業化類型論-	1・2・3・4・1学期	2			兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
西洋経済史概論	1・2・3・4・1学期	2			兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
西洋経済史入門	1・2・3・4・1学期	2			兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(29)
福島原発事故を考える	1・2・3・4・1学期	2			兼9 兼6 オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
大学政策論入門	1・2・3・4・1学期	2			兼2 兼1 オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(28)
非営利法人経営論入門	1・2・3・4・2学期	2			兼2 兼1 オムニバス
川と人の生活誌	1・2・3・4・2学期	2			兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
地域活性化について学ぶ	1・2・3・4・1学期	2			兼5 オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)
高知の中小企業を知る	1・2・3・4・2学期	2			兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
高知県の産業と観光	1・2・3・4・2学期	2			兼1 カリキュラム見直しのため、廃止(29) 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
高知の産業と地域活性化	1・2・3・4・1学期	2			兼1 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(29)
サービスマーケティング演習	1・2・3・4・通年	2	1		集中 カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム見直しのため、廃止(29) 集中 オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(28)
地域の課題から地方創生を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2			兼4 集中 オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(28)
中山間地域の生活と環境 I	1・2・3・4・通年	2		1	集中
中山間地域の生活と環境 II	1・2・3・4・通年	2		1	集中

地域協働企画立案	1・通年 1-2学期	2				1			集中 開講時期変更(27)	
地域協働実習Ⅰ	2・3・4・通年 2-1学期	2				1			集中 配当年次変更(27)	
地域協働自己分析	2・3・4・通年 2-通年	2				1			集中 配当年次変更(27)	
社会協働実践	2・3・4・通年 1-2・3・4・通年	2				1			集中 配当年次変更(27)	
協働実践自己分析	1・2・3・4・通年	2				1			集中	
ソーシャルキャピタル論入門	1・2・3・4・通年	2				1			集中	
地域の中で武道を育てる	1・2・3・4・1学期	2						兼1	集中	
土佐の海の環境学Ⅰ：柏島から考える	1・2・3・4・通年	2				1		兼6 兼7	オムニバス 集中 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
グローバル化時代の日本論	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
国際ボランティア概論	1・2・3・4・1学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
地球的規模の課題と国際協力	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
ビジネスのための中国理解	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
量的研究法	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
スポーツを通じた地域貢献	1-2・3・4・2学期	2						兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)	
大学の知の活用	1・2・3・4・2学期	2						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
大学教育を考える	1・2・3・4・2学期	2						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
行動統計学入門	1・2・3・4・2学期	2						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
地域コンテンツと知財管理 その1	1・2・3・4・2学期	1						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
地域コンテンツと知財管理 その2	1・2・3・4・2学期	1						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
香川を学ぶ その1	1・2・3・4・2学期	1						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
香川を学ぶ その2	1・2・3・4・2学期	1						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
瀬戸内地域活性化政策 その1	1・2・3・4・2学期	1						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
瀬戸内地域活性化政策 その2	1・2・3・4・2学期	1						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
四国の地域振興 その1	1・2・3・4・2学期	1						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
四国の地域振興 その2	1・2・3・4・2学期	1						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1・2・3・4・2学期	2						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)	
スポーツ科学講義A	1-2・3・4・2学期	2						兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
スポーツ科学講義B	1-2・3・4・2学期	2						兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
スポーツ科学講義C	1-2・3・4・2学期	2			4				カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
スポーツ科学講義D	1-2・3・4・1学期	2						兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
小計(75 64 55 50科目)	—	0	140 128 110 100	0	2 3	4	2 3	0	兼69 兼64 兼53 兼40	
生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
	スポーツ科学講義B	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
	スポーツ科学講義C	1・2・3・4・1学期 1-2・3・4・2学期	2			4			兼1	開講時期変更(29) 授業担当者変更(28) カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)

スポーツ科学講義D	1・2・3・4・1学期	2								兼4 カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(ゴルフ)	1・2・3・4・1・2学期 1・2・3・4・1学期	4								兼4 カリキュラム見直しのため、廃止(29) 開講学期の追加(28) カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(フィットネス)	1・2・3・4・1学期	1								兼1 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(剣道)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(バスケットボール)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(硬式テニス)	1・2・3・4・1・2学期 1・2・3・4・1学期	1								兼2 開講学期の追加(28) カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(バドミントン)	1・2・3・4・1・2学期 1・2・3・4・1学期	1								兼3 開講学期の追加(28) カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1・2・3・4・1学期	1								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(ボウリング)	1・2・3・4・1学期	1								兼1 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(エアロビクス)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(卓球)	1・2・3・4・1・2学期 1・2・3・4・2学期	1								兼1 開講学期の追加(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(ジョギング入門)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(スキーI)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(スキーII)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(スノーボードI)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
スポーツ科学実技(スノーボードII)	1・2・3・4・2学期	1								兼1 集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
健康A	1・2・3・4・1学期	2								兼6 兼4 兼7 兼6 カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
健康B	1・2・3・4・1学期	2								兼7 兼5 兼8 兼7 カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
健康C	1・2・3・4・1学期	2								兼8 兼6 兼9 兼8 カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
健康D	1・2・3・4・1学期	2								兼8 兼7 兼9 兼8 カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
アルコール学概論	1・2・3・4・1学期	2								兼3 オムニバス
一般学生のための医療と医学の知識	1・2・3・4・1学期	2								兼1 カリキュラム充実のため、科目追加(29)
知の探訪	1・2・3・4・2学期	2								兼1 メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
小計(26 25 26 5科目)	—	0	36 33 35 40	0	0 4 0	0	0	0	0	兼38 兼25 兼26 兼23

自然分野	数理の世界	1+2+3+4+1学期 1+2+3+4+2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) 開講時期変更(27)
	数理の世界	1+2+3+4+2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29)
	数理の世界	1+2+3+4+2学期 1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) 開講時期変更(27)
	法化学概論	1+2+3+4+2学期	2				兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	自然の法則	1+2+3+4+1学期	2				兼9 兼6	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
	フードサイエンスの世界	1+2+3+4+1学期	2	1			兼16 兼15 兼14	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
	ライフサイエンスの世界	1+2+3+4+2学期	2				兼16 兼15 兼14	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
	物質の科学	1+2+3+4+2学期	2				兼14 兼13	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス
	地球と宇宙	1+2+3+4+2学期	2				兼2	オムニバス
	地球と宇宙	1+2+3+4+2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	自然科学の歴史	1+2+3+4+2学期	2				兼4 兼3	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
	花粉を科学する	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
	花粉を科学する	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	生物の多様性と生存戦略	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	土佐の自然と農林業 土佐の自然と農業	1+2+3+4+1学期	2	1			兼16 兼14	オムニバス 科目名変更、担当カリキュラム編成調整による担当教員の増(28)
	サイエンスリテラシーの化学	1+2+3+4+2学期	2				兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
	サイエンスリテラシーの化学	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	環境化学物質をどう考えるか	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	渚の自然史	1+2+3+4+1学期	2				兼1	
	色彩の世界	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28)
	環境を考える	1+2+3+4+1学期	2				兼1	
	黒潮圏科学の魅力	1+2+3+4+1学期	2				兼15 兼12	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
	生物科学	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	動物の進化	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	心の仕組みと脳発達障害	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28)
	数学をとおしてみた生物	1+2+3+4+1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
	初学者の為の物理入門	1+2+3+4+1学期	2				兼1	
	里山・里川の環境科学	1+2+3+4+1学期	2				兼7	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	大地の災害	1+2+3+4+1学期	2				兼2	オムニバス
	地震の災害	1+2+3+4+1学期	2				兼1	
	気象と波の災害 流れと波の災害	1+2+3+4+2学期	2				兼2 兼3 兼2	科目名変更(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) オムニバス 申請時の誤植(27)
	災害と生きる	1+2+3+4+2学期	2				兼1	
	海洋を考える	1+2+3+4+2学期	2				兼10 兼6	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(28)

魚と食と健康	1・2・3・4・2学期	2								兼9	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス
数の概念入門	1・2・3・4・2学期	2								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
海洋生物学	1・2・3・4・2学期	2								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス
自然環境と人間	1・2・3・4・2学期	2								兼15	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス
生態系への人為的インパクト	1・2・3・4・2学期	2								兼2	オムニバス
森林と地球環境	1・2・3・4・2学期	2	1							兼13 兼12	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム編成調整による担当教
生物時計のはなし	1・2・3・4・2学期	2								兼1	オムニバス
体験する数学	1・2・3・4・2学期	2								兼1	
みのまわりの科学	1・2・3・4・2学期	2								兼1	
高知の自然と地質資源	1・2・3・4・2学期	2								兼1	
高知の農業と自然を実践して学ぶ	1・2・3・4・1学期	2								兼9 兼10	オムニバス 集中 教員の退職による変更(27)
地域の農林資源と環境科学	1・2・3・4・2学期	2								兼16	オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(28)
有機化学概論	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2								兼1	メディア(29) 開講学期の変更(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
情報セキュリティ入門	1・2・3・4・1学期	2								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)
初等プログラミング入門	1・2・3・4・1学期	2								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28)
土佐の海の環境学Ⅰ- 柏島の海から考える	1・2・3・4・通年	2			1					兼6	オムニバス-集中 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
木の旅を辿る	1・2・3・4・1学期	2								兼8	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス 集中
化学専攻一年生の有機化学概論	1・2・3・4・2学期	2								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
瀬戸内海論 その1	1・2・3・4・1学期	1								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
瀬戸内海論 その2	1・2・3・4・1学期	1								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
コンピュータと教育 その1	1・2・3・4・1学期	1								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
コンピュータと教育 その2	1・2・3・4・1学期	1								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
気象学入門	1・2・3・4・1学期	2								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
情報のいろは	1・2・3・4・2学期	2								兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
現代科学と研究倫理	1・2・3・4・2学期	2								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
タンパク質で生命を斬る	1・2・3・4・2学期	2								兼9	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
自動車概論	1・2・3・4・2学期	1								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
四国の自然環境と防災 その1	1・2・3・4・2学期	1								兼3	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
四国の自然環境と防災 その2	1・2・3・4・2学期	1								兼3	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
太陽光利用型植物工場における知的	1・2・3・4・2学期	1								兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
飛行機はなぜ飛ぶのか	1・2・3・4・2学期	1								兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
小計(45 3+ 3835科目)	—	0	81 62 76 70	0	1 2	0+	0	0	0	兼131 兼103 兼116 兼110	
外国語分野											
TOEIC英語	1・2・3・4・1,2学期	2								兼4 兼5 兼4	クラス数の減による担当教員の減(28) クラス数の増による担当教員の増(27)
国際英語	1・2・3・4・1学期	2								兼2	
教養英会話	2・3・4・1,2学期	2								兼5 兼4 兼2	クラス数の増による担当教員の増(29) クラス数の増による担当教員の増(27)
リーディング・スキル	1・2・3・4・1,2学期	2								兼2	

	ドイツ語I	1・2・3・4・1,2学期	2							兼7 兼9 兼4	カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) クラス数の増による担当教員の増(27)
	ドイツ語II	1・2・3・4・2学期	2							兼2 兼4 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) クラス数の増による担当教員の増(27)
	フランス語I	1・2・3・4・1学期	2							兼2 兼1	クラス数の増による担当教員の増(27)
	フランス語II	1・2・3・4・2学期	2							兼2 兼1	クラス数の増による担当教員の増(27)
	中国語I	1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・1学期	2							兼9 兼8 兼10 兼4	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) 開講時期変更(27) クラス数の増による担当教員の増(27)
	中国語II	1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・2学期	2							兼4 兼5 兼3	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29) 開講時期変更(27) クラス数の増による担当教員の増(27)
	韓国語(朝鮮語)I	1・2・3・4・1,2学期	2							兼2 兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29)
	韓国語(朝鮮語)II	1・2・3・4・2学期	2							兼1	
	スペイン語I	1・2・3・4・1学期	2							兼2 兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29)
	スペイン語II	1・2・3・4・2学期	2							兼1	
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	兼36 兼34 兼34 兼21	
共通 専 門 科 目	基礎科目										
	基礎教育英語	2・3・4・1,2学期	2							兼4 兼11 兼9	クラス数の減による担当教員の減(29) クラス数の増による担当教員の増(27)
	基礎教育英語(リスニング)	2・3・4・2学期	2							兼2 兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29) クラス数の増による担当教員の増(27)
	基礎教育英語EPIC1A	2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	1							兼1	開講時期変更(27)
	基礎教育英語EPIC1B	2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	1							兼1	開講時期変更(27)
	基礎教育英語EPIC2A	2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	1							兼1	開講時期変更(27)
	基礎教育英語EPIC2B	2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	1							兼1	開講時期変更(27)
	基礎教育英語EPIC3A	2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	1							兼1	開講時期変更(27)
	基礎教育英語EPIC3B	2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	1							兼1	開講時期変更(27)
	基礎教育英語(CBLT英語)	2・3・4・1学期	2							兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29)
	基礎教育ドイツ語	2・3・4・1,2学期	2							兼2 兼3	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29)
	基礎教育フランス語	2・3・4・1,2学期	2							兼2	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	基礎教育中国語	2・3・4・1,2学期	2							兼2 兼4 兼1	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29) クラス数の増による担当教員の増(27)
	日本古典文学の基礎	1・2・3・4・2学期	2							兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
	日本語日本文学の現在	1・2・3・4・2学期	2							兼4	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
	地誌学	1・2・3・4・2学期	2							兼1	
	日本語文化研究の基礎	1・2・3・4・1学期	2							兼1	
外国史研究の基礎	1・2・3・4・1学期	2							兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)	

歴史研究の基礎	1・2・3・4・2学期 2・3・4・1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) 配当年次変更(27)
西洋史研究の基礎	1・2・3・4・1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
哲学と科学	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28)
東洋史研究の基礎	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
日本史研究の基礎	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
人間関係論／社会心理学入門	1・2・3・4・1学期	2				兼1	集中 カリキュラム編成調整による集中開講化(29)
人間関係論／社会心理学入門	1・2・3・4・1学期	2				兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(28) カリキュラム見直しのため、廃止(27)
世界史の中の宗教	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(28)
比較文化論入門	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29)
比較文化論入門	1・2・3・4・2学期	2				兼3	カリキュラム充実のため、科目追加(28) オムニバス カリキュラム見直しのため、廃止(27)
日本語学の基礎	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
現代文化論	1・2・3・4・1学期	2				兼4	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
現代文化論	1・2・3・4・2学期	2				兼5	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)
日本語表現技法	1・2・3・4・1学期 2・3・4・1学期	2				兼2	カリキュラム見直しのため、廃止(28) オムニバス 配当年次変更(27)
生涯教育論	1・2・3・4・1、2学期 1・2・3・4・2学期	2	1				開講学期の追加(29) 集中
ファシリテーション演習	1・2・通年 1・2・2学期	2		1			開講時期変更(29) 集中 ※指定科目
企画立案事業計画基礎演習	1・2学期	2		1			※指定科目
非営利組織経営基礎演習	1・2学期	2	1				※指定科目
商品開発基礎演習	1・2・1学期	2		1			※指定科目
社会調査論	1・1学期	2		1			※指定科目
社会調査方法論	1・1学期	2		1			※指定科目
統計解析の基礎	1・2・3・4・2学期	2		1			※指定科目
多変量解析	1・2・3・4・通年 1・2・3・4・2学期	2		1			集中 ※指定科目 開講時期変更(27)
質的調査法	1・2・3・4・2学期	2			1		※指定科目
社会調査実習	1・2・3・4・通	2	1				集中 ※指定科目
憲法I	1・2・3・4・1学期	2				兼1	未定であった授業担当者の決定(27) 担当 玉里(宮本)恵美子(教授) 平成26年7月 教員審査済 判定 可
政治学概論	1・2・3・4・1学期	2				兼1	
法学入門	1・2・3・4・1学期	2				兼1	
経済学概論	1・2・3・4・1学期	2				兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
現代の企業行動	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) 開講時期変更(27)
民法I	1・2・3・4・2学期	2				兼1	
社会学概論	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2				兼1	開講時期変更(27)
地域経済概説	1・2・3・4・2学期	2				兼1	
海外社会事情	1・2・3・4・2学期	2				兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(28) カリキュラム充実のため、科目追加(27)

社会制度設計論	1・2・3・4・2学期	2	兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
微分・積分学の基礎	1・2・3・4・通年	2	兼2 兼4	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(29)
物理学の基礎	1・2・3・4・通年	2	兼2 兼4	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
化学の基礎	1・2・3・4・通年	2	兼2	オムニバス
生物学の基礎	1・2・3・4・通年	2	兼15 兼13 兼12	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
地球科学の基礎	1・2・3・4・通年	2	兼13 兼14 兼4	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
微分積分学概論AI	1・2・3・4・1学期	2	兼1 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の減(28)
微分積分学概論AII	1・2・3・4・2学期	2	兼1 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の減(28)
微分積分学概論BI	1・2・3・4・1学期	2	兼2 兼4	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29)
微分積分学概論BII	1・2・3・4・2学期	2	兼1	
微分積分学概論C	1・2・3・4・1学期	2	兼1	
線形代数学概論A	1・2・3・4・1学期	2	兼1 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29)
線形代数学概論B	1・2・3・4・1,2学期	2	兼2	
論理と集合	1・2・3・4・1学期	2	兼1 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29)
確率・統計学概論	1・2・3・4・1学期	2	兼1	
物理学概論I	1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・1,2学期	2	兼6 兼3 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) 開講時期変更(27) クラス数の増による教員数の増(27)
物理学概論II	1・2・3・4・2学期	2	兼1	
化学概論I	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1,2学期	2	兼17 兼3	開講時期の変更 カリキュラム編成調整による担当教員の増(29)
化学概論II	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・1,2学期	2	兼1 兼2	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29)
生物学概論I	1・2・3・4・1,2学期	2	兼3 兼4 兼3	開講時期の変更 カリキュラム編成調整による担当教員の減(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
生物学概論II	1・2・3・4・2学期	2	兼3	オムニバス
地球科学概論I	1・2・3・4・1学期	2	兼2 兼3 兼4	カリキュラム編成調整による担当教員の減(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
地球科学概論II	1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・2学期	2	兼4 兼3	開講時期変更 カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス
情報科学概論I	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・1,2学期	2	兼1	開講時期変更(29) 開講時期変更(27)
情報科学概論II	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・2学期	2	兼1	開講時期変更(29) 開講時期変更(27)
基礎物理学実験	1・2・3・4・1,2学期	2	兼4 兼3 兼4 兼3	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
基礎化学実験	1・2・3・4・1,2学期	2	兼7	オムニバス 集中

基礎生物学実験	1・2・3・4・1,2学期	2						兼21 兼20 兼19	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	
基礎地学実験	1・2・3・4・1,2学期	2						兼15 兼14 兼16 兼12	カリキュラム編成調整による担当教員の増(29) オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(28) カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	
海洋生物学基礎実習	1・2・3・4・2学期	2						兼4	オムニバス 集中	
環食同源論入門	1・2・3・4・2学期	2		1				兼11 兼12	オムニバス カリキュラム見直しのため、廃止(28) 申請時の誤植(27)	
微生物学概論	1・2・3・4・1学期	2						兼1		
植物遺伝学概論	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1学期	2						兼1	開講時期変更(29)	
植物生態学概論	1・2・3・4・1学期	2						兼1		
分析化学概論	1・2・3・4・1学期	2						兼1		
生命の科学	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1学期	2						兼2 兼1	開講時期変更 オムニバス(29) カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
遺伝資源の利用と保全	1・2・3・4・1学期	2						兼2	オムニバス	
植物バイオテクノロジー概論	1・2・3・4・2学期	2						兼3 兼2	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	
教育学概論D	1・2・3・4・1学期	2						兼4	申請時の誤記入による科目区分変更(27)	
教育心理学概論B	1・2・3・4・1学期	2						兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)	
教育心理学概論C	1・2・3・4・2学期	2						兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)	
教育心理学概論D	1・2・3・4・1学期	2						兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)	
小計(72 73 7879科目)	—	6	132 134 144 146	0	43	34	3	兼132 兼117 兼133 兼109		
キャリア形成支援科目	CBI実習I	2・1学期	2		1				集中	
	CBI実習II	2・1学期	2		1				集中	
	CBI実習III	2・1学期	2		1				集中	
	CBI実習IV	3・1学期	2		1				カリキュラム見直しのため、廃止(29) 集中	
	CBIキャリア開発講座A	3・1学期	2		1				カリキュラム見直しのため、廃止(29) 集中	
	CBIキャリア開発講座B	2・1学期	2		1				集中	
	CBI自己分析	2・1学期	2		1				集中	
	CBI企画立案	1・2学期	2		3				兼1 兼2 集中	
	キャリアパス演習－ライティング養成講座－	1・2・3・4・1学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	キャリアパス演習－プライベートデザイン講座－	1・2・3・4・2学期	2						兼1	
	進路決定支援演習－自分プレゼンテーション法－	1・2・3・4・1学期	2						兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	1・2・3・4・2学期	2						兼1	担当教員退職のため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
	チームワークを考える	1・2・1学期	2						兼1	※指定科目
	地域政策演習(ふるさと活性ゼミ)	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29)
	大学生活と心理学	1・2・3・4・1学期	2						兼1	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
ピアサポート理論と実践	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2						兼1	開講時期変更(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)	

		大学生活入門	1・2・3・4・1学期	2						兼4	担当教員退職のため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
		学びの統合入門	1・2・3・4・2学期	2						兼4	担当教員退職のため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(28)
		アクティブラーニング入門	1・2・3・4・1学期	1						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
		キャリアで活かすITリテラシー	1・2・3・4・2学期	1						兼1	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
		地域キャリア論	1・2・3・4・1学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(29)
		グローバルコミュニケーション	1・2・3・4・通年	2						兼2	共同・集中 カリキュラム充実のため、科目追加(29)
		教育学概論B	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
		教育学概論C	1・2・3・4・2学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
		教育学概論D	1・2・3・4・1学期	2		1				兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)
		教育学概論E	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2						兼1	開講時期変更(29) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
		教育心理学概論B	1・2・3・4・1学期	2						兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)
		教育心理学概論C	1・2・3・4・2学期	2						兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)
		教育心理学概論D	1・2・3・4・1学期	2						兼1	申請時の誤記入による科目区分変更(27)
		学校教員の世界	1・2・3・4・2学期	2						兼2	メディア カリキュラム充実のため、科目追加(29)
		小計(23 25 2011科目)	—	0	44 50 49 22	0	3			兼15 兼12 兼9 兼4	
	日本語	日本語I	1・2・3・4・1学期	2						兼1	
		日本語II	1・2・3・4・1学期	2						兼1	
		日本語III	1・2・3・4・2学期	2						兼1	
		日本語IV	1・2・3・4・2学期	2						兼1 兼2 兼4	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の減(28) カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
		小計(4科目)	—	0	8	0				兼4 兼3 兼4	
	日本事情	日本事情I	1・2・3・4・1学期	2						兼1	
		日本事情II	1・2・3・4・2学期	2						兼1	
		日本事情III	1・2・3・4・1学期	2						兼1	
		日本事情IV	1・2・3・4・2学期	2						兼1	
		日本事情V	1・2・3・4・1学期	2						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
		日本事情VI	1・2・3・4・2学期	2						兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(29) カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	小計(5-6 4科目)	—	0	10 12 8	0				兼3 兼2	科目数・単位数の誤記載修正(28)	
専門科目	総合科目 必修科目	地域協働論	1・1学期	2			9	6	3		オムニバス
		産業論	1・1学期	2				1			
		地域社会学概論	1・1学期	2			1				
		地域組織論	1・2学期	2			1				
		プロジェクトマネジメント演習	2・2学期	2			1	3	1		オムニバス

	地域協働マネジメント演習 I	3・1学期	1			9	8	4 3	2 1	共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可
	地域協働マネジメント演習 II	3・1学期	1			9	8	4 3	2 1	共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可
	小計(7科目)	—	12	0	0	9	8	4 3	2 1	
演習科目	地域協働研究 I	1・通年	4			9	8 7	4 3	2 1	共同 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 松本明(准教授) 平成28年7月 教員審査済 判定可
	地域協働研究 II	2・通年	4			9	8	4 3	2 1	共同 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可
	地域協働研究 III	3・通年	4			9	8	4 3	2 1	共同 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可
	地域協働実践・卒業研究	4・通年	4			9	8	4 3	2 1	共同 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可
	小計(4科目)	—	16	0	0	9	8	4 3	2 1	
実習科目	地域理解実習	1・2学期	4			9	8 7	4 3	2 1	共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 松本明(准教授) 平成28年7月 教員審査済 判定可
	地域協働企画立案実習	2・1学期	4			9	8	4 3	2 1	共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可
	事業企画プロジェクト実習	2・2学期	4			9	8	4 3	2 1	共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定可

	地域協働マネジメント実習	3・1学期	4		9	8	4 3	2 1		共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定 可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定 可
	教えるプロジェクト実習	3・2学期	4		9	8	4 3	2 1		共同 集中 留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定 可 担当 佐藤洋子(助教) 平成27年11月 教員審査済 判定 可
	小計(5科目)	—	20	0	0	9	8	4 3	2 1	
専門 選択 科目	地域協働マネジメント分野	組織学習論	2・3・4・1学期	2		1				兼1 集中 留意事項を受けて、科目名、配当年次を変更(27) 担当 侯野秀典(講師) 平成27年1月 教員審査済 判定 可 共同 兼1 兼1 集中 集中
	地域計画論	2・3・4・1学期	2			1				
	非営利組織マネジメント論	2・3・4・1学期	2		1					
	地域資源管理論	2・3・4・2学期	2		1					
	行財政論	2・3・4・2学期	2		1					
	会計学概論	2・3・4・2学期	2							
	経営組織論 ナレッジマネジメント論	2・3・4・1学期 3・4・1学期	2				1			
	社会教育論	3・4・1学期	2					1		
	起業・経営実務講座	3・4・1学期	2				2			
	行政実務講座	3・4・1学期	2		1					
	金融・税務実務講座	3・4・2学期	2							
	実践情報処理	3・4・2学期	2							
	海外特別演習	3・1学期	2			1				
	外国語特別演習	3・1学期	2			1				
小計(14科目)	—	0	28	0	4	2	3	1	兼3	
地域 産業 分野 科目	地域産業分野科目	経済学入門	1・2・3・4・1学期	2		2	2			オムニバス 集中 留意事項を受けて、経済学の論理を早期に学ぶことが可能となるよう、科目を追加(27) 担当 上田健作(教授) 平成27年1月 教員審査済 判定 可 担当 鈴木啓之(教授) 平成27年1月 教員審査済 判定 可 担当 石筒寛(准教授) 平成27年1月 教員審査済 判定 可 担当 中澤純治(准教授) 平成27年1月 教員審査済 判定 可 兼1 兼1 兼1
	地域デザイン論	2・3・4・1学期	2			1				
	フードビジネス論	2・3・4・2学期	2		1					
	六次産業化論	2・3・4・2学期	2			1				
	農業振興論	2・3・4・2学期	2			1				
	地域産業政策論	2・3・4・2学期	2			1				
	食品生化学	3・4・1学期	2							
	国際ビジネス展開論	3・4・1学期	2		1					
	森林経営学	3・4・1学期	2							
	地域産業連関論	3・4・2学期	2			1				
	中心市街地活性化論	3・4・2学期	2				1			
	国際農林水産物市場論	3・4・2学期	2							
小計(12科目)	—	0	24	22	0	42	5	1	兼3	
地域 生活 分野 科目	地域生活分野科目	生涯学習論	2・3・4・1学期	2		1				留意事項を受けて、担当教員を追加(28) 担当 田中求(講師) 平成27年11月 教員審査済 判定 可 兼1
	環境社会学	2・3・4・1学期	2				1			
	ダンス	2・3・4・1学期	1							
	地域スポーツ振興論	2・3・4・1学期	2		1					

地域スポーツ社会学	2・3・4・2学期	2			1						
地域福祉論	2・3・4・2学期	2		1							
コミュニティ振興論	2・3・4・2学期	2				1					
地域防災論	3・4・1学期	2					1				
比較地域社会論	3・4・1学期	2			1						
地域生活と女性	3・4・1学期	2						1			留意事項を受けて、担当教員を追加(2名)
ソーシャルキャピタル論	3・4・2学期	2			1						担当 佐藤洋子(助教)
非営利組織論	3・4・2学期	2		1							平成27年11月 教員審査済
環境文化論	3・4・2学期	2								兼1	判定可
家庭経営学	3・4・2学期	2								兼1	
小計(14 13科目)	—	0	27 25	0	4	3	32	1		兼3	
合計(375 347-342-309科目)	—	66	680 620 640 553	0	9	8	54	24		兼368 兼329 兼284	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 25	科目 284	科目 0	科目 309	科目 25	科目 350	科目 0	科目 375	
				[]	[66]	[]	[66]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	核時代の倫理	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
2	教養としての恋愛・結婚・親しい対人関係の心理学	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
3	歴史を考える	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
4	江戸時代の産業と地域社会	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
5	基礎から学ぶ日本近代史	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
6	長宗我部元親の四国制覇	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
7	音楽解剖学入門	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
8	マスメディアと音楽	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
9	ピアノ連弾を楽しもう	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
10	デッサンの世界	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
11	企業経営を考える	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
12	経済を考える	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
13	経済を考える	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
14	英語レクチャー（ジェンダーをめぐる諸問題）	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
15	環境社会論入門	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
16	西洋経済史概論	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
17	高知県の産業と観光	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
18	地域の課題から地方創生を学ぶ	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
19	スポーツを通じた地域貢献	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
20	スポーツ科学実技（ゴルフ）	1	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
21	数理の世界	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
22	教学をとおしてみた生物	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
23	基礎教育英語（リスニング）	2	2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
24	基礎教育英語（CBLT英語）	2	2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
25	外国史研究の基礎	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
26	比較文化論入門	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
27	CB I 実習IV	2	2・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
28	CB I キャリア開発講座A	2	2・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
29	進路決定支援演習－職業選択とキャリアプラン－	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育の同科目担当教員退職のため、廃止
30	地域政策演習（ふるさと活性ゼミ）	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
31	大学生活と心理学	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
32	大学生活入門	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育の同科目担当教員退職のため、廃止
33	学びの統合入門	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育の同科目担当教員退職のため、廃止
34	日本事情VI	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{34}{309} = \boxed{11} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 土地売却のため (27)		
	校舎敷地	451,584㎡	0 ㎡	0 ㎡	451,584㎡			
	運動場用地	65,901㎡	0 ㎡	0 ㎡	65,901㎡			
	小 計	517,485㎡	0 ㎡	0 ㎡	517,485㎡			
	そ の 他	1,573,787㎡ 1,573,795㎡	0 ㎡	0 ㎡	1,573,787㎡ 1,573,795㎡			
	合 計	2,091,272㎡ 2,091,280㎡	0 ㎡	0 ㎡	2,091,272㎡ 2,091,280㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 改修工事終了等による増 (27) 面積区分等変更による減 (29)		
		107,177㎡ 107,863㎡ 106,400㎡ (107,863㎡) (-106,400㎡)	0 ㎡ (㎡)	0 ㎡ (㎡)	107,177㎡ 107,863㎡ 106,400㎡ (107,863㎡) (-106,400㎡)			
(3) 教 室 等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	地域協働学部及び共通教育部分 学年進行に伴い教室の増・用途変更に係る改修を実施 (29)		
	29室	3室 2室	1室 3室	6室 0室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		審査意見に対応した教員数の増に合わせ、整備計画を変更し、充実を図ったため (28) 審査意見に対応した教員数の増に合わせ、整備計画を変更し、充実を図ったため (27)		
	地域協働学部 地域協働学科			24 22 21 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点		
	地域協働学部	731,591 [194,317] 723,599 [190,654]	19,501 [10,959] 29,678 [15,038]	8,048 [8,045] 9,956 [9,387]	2,709 2,827	3,381 4,033	0 0	
計	731,591 [194,317] 723,599 [190,654]	19,501 [10,959] 29,678 [15,038]	8,048 [8,045] 9,956 [9,387]	2,709 2,827	3,381 4,033	0 0		
	面 積	閲覧座席数		収納可能冊数			大学全体 農学部分館の耐震改修工事が終了したため座席数と収納可能冊数が増。 (27)	
(6) 図 書 館		9,557㎡ 9,649㎡	712 683	836,188 799,195				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					改修工事終了等のため (27)	
	4,794㎡ 3,700㎡	柔・剣道場、弓道場、テニスコート、プール等を有している						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均入定学員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部							平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	—	—	—	学士(文学) 学士(学術)	—			*平成28年度改組に伴い募集停止
国際社会 コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士(学術)	—			*平成28年度改組に伴い募集停止
社会経済学科	4	—	—	—	学士(経済学) 学士(学術)	—			*平成28年度改組に伴い募集停止
人文社会科学部							平成28	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人文社会科学科	4	275		1,120	学士(文学) 学士(学術) 学士(経済学)	1.05			*平成28年度改組
		—	3年次 10	20					
教育学部							平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員養成課程	4	130	—	520	学士(教育)	1.04			
生涯教育課程	4	—	—	—	学士(教養) 学士(学術)	—			*平成27年度改組に伴い募集停止
理学部							平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学科	4	—	—	—	学士(理学)	—			*平成29年度改組に伴い募集停止
応用理学科	4	—	—	—		—			*平成29年度改組に伴い募集停止
(学科共通)		—	3年次 10	20					

理工学部						平成29	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
数学物理学科	4	55	—	220	学士(理学)	1.05		*平成29年度改組
		—	3年次 ₂	4				
情報科学科	4	30	—	120	学士(理工学)	1.10		*平成29年度改組
		—	3年次 ₂	4				
生物科学科	4	45	—	180	学士(理学)	1.08		*平成29年度改組
		—	3年次 ₂	4				
化学生命理工学科	4	70	—	280	学士(理工学)	1.05		*平成29年度改組
		—	3年次 ₂	4				
地球環境防災学科	4	40	—	160	学士(理工学)	1.10		*平成29年度改組
		—	3年次 ₂	4				
医学部						平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	110	2年次 ₅	672	学士(医学)	1.00		*医学部医学科の 収容定員のうち30 名は、平成29年ま での措置。 *医学部医学科の 収容定員のうち42 名は、平成31年ま での措置。
看護学科	4	60	3年次 ₁₀	260	学士(看護学) 学士(学術)	1.00		
農学部						平成19	高知県南国市物部乙200	
農学科	4	—	—	—	学士(農学) 学士(学術)	—		*平成28年度改組 に伴い募集停止
農林海洋科学部						平成28	高知県南国市物部乙200	
農林資源環境科学科		90	—	360	学士(農学)	1.03		*平成28年度改組

農芸化学科		45	—	180	学士（農学） 学士（学術）	1.05			*平成28年度改組
海洋資源科学科		65	—	260	学士（海洋科学）	1.03			*平成28年度改組
地域協働学部							平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	—	240	学士（地域協働学）	1.03			*平成27年度新設
【大学院】									
医学系研究科							平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	*平成20年度改組に伴い募集停止
生命医学系専攻	4	—	—	—		—			
神経科学系専攻	4	—	—	—	博士（医学）	—			
社会医学系専攻	4	—	—	—		—			
黒潮圏海洋科学研究科							平成16	高知県南国市物部乙200	*平成20年度改組に伴い募集停止
黒潮圏海洋科学専攻	3	—	—	—	博士（学術）	—			
総合人間自然科学研究科							平成20		*平成20年度改組
人文社会科学専攻	2	10	—	20	修士（文学） 修士（学術） 修士（経済学）	0.65		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	30	—	60	修士（教育学） 修士（学術）	0.66		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	75	—	150	修士（理学） 修士（学術）	0.59		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	—	30	修士（医科学） 修士（公衆衛生学） 修士（学術）	0.76		高知県南国市岡豊町小蓮	

看護学専攻	2	12	—	24	修士（看護学） 修士（学術）	1.37		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	59	—	118	修士（農学） 修士（学術）	0.63		高知県南国市物部乙200	
応用自然科学専攻	3	6	—	18	博士（理学） 博士（学術）	0.55		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	—	120	博士（医学）	0.63		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	—	18	博士（学術）	0.66		高知県南国市物部乙200	
大学の名称	〇〇短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めません。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
9	8	4	1	22	9	8	5	2	24	9	8	5	2	24
(9)	(7)	(4)	(1)	(21)						[]	[]	[1]	[1]	[2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		該当なし								
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
		必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
		必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)					後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
		必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成26年10月)	<p>教育課程上、基礎的専門知識を修得した上で協働性と専門性の両立を図ることが必要であるが、マネジメント分野においては、経営・組織の論理について、早い段階で学ぶことが可能となるよう、授業科目・内容の見直しや配当年次を適切に改めること。例えば、現行シラバスを見る限り、「ナレッジマネジメント論」の授業内容に基礎的内容が含まれていると思われることから、科目名称を「経営組織論」に変更し、早期の配当年次に改めることも含めて検討すること。</p> <p>また、地域産業分野においても、経済学の論理について、早い段階で学ぶことが可能となるよう、授業科目・内容を見直すとともに配当年次を適切に改めること。</p>	留意事項	<p>当初、3年1学期に「ナレッジマネジメント論」を配置していたが、早い段階でマネジメント分野の経営・組織に論理を学ぶことができるよう科目名称を「経営組織論」に改めるとともに、配当年次を2年次第1学期からの選択科目とした。(27)</p> <p>地域産業分野においても、経済学の論理について、早い段階で学ぶことができるよう、専任教員4名による「経済学入門」を1年次第1学期に集中講義により開講することとした。(27)</p>
設 置 時 (平成26年10月)	<p>教員の補充を必要とされた13授業科目については、完成年度までに確実に専任教員を配置して教員を充足すること。</p>	留意事項	<p>13授業科目を担当できる専任教員2名について、平成27年11月に教員審査を受審し、平成28年4月着任で採用した。(28)</p>
設 置 時 (平成26年10月)	<p>本学部と他学部のディプロマポリシーを学生に対してより分かりやすくするとともに、広い視野を持った地域産業振興を担う「地域協働型産業人材」を育成するという趣旨を、学生案内等にも盛り込むなど、学生にとってより分かりやすいものとなるよう留意することが望ましい。</p>	その他意見	<p>大学全体のディプロマポリシーを明確にすることに合わせて既設の他学部について「教育に関するポリシー検証委員会」で検証を行った。各学部のポリシーについては大学ホームページで公表している。</p> <p>また、「地域協働学部履修案内」に学部の趣旨及び育成する人材像を明示するとともに、個人面談等も行う通年開講の演習科目「地域協働研究Ⅰ」等を通じて学生に指導している。(27)</p>

<p>設置時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>本学部の趣旨・理念を踏まえると、高知県と国内外の他地域の事例を比較し、高知という地域の特殊性を理解・発信するとともに、他地域へも展開できるような力を身につけさせることが望ましいため、当該内容・方法を「比較地域社会論」をはじめ教育課程全般に盛り込むことが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>「比較地域社会論」を3年次第1学期に開講することとした。また、専任教員の研修会等において意見の内容を周知するとともに、教育課程全般に盛り込む方策等についての検討を開始した。(27)</p>	
<p>設置時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>実習先について、教育の質を担保する観点から、実習先の安定的かつ継続的な確保・充実を図るとともに、適切な実習運営を行うことが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>実習先の安定的かつ継続的な確保・充実を図るため、設置計画書に記載した選定基準を満たした実習先を選定するとともに、実習先との連携・新規実習先の開拓を組織的に行うための組織「実習プログラム専門委員会」を計画通り立ち上げ活動を開始した。また、適切な実習運営の観点から、実習プログラム専門委員会において「安全・危機管理マニュアル」を作成し、実習授業開始前に学部の全教員・学生に周知した。さらに、適切な実習運営を行うための「実習担当者会議」を計画通り立ち上げ、活動を開始した。(27)</p>	
<p>設置時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>実習と講義の接続性について対応がなされているが、学生がどの年次においても履修ができるような誤解を受けないよう、「教育課程の概要等」において十分整理するとともに、適切な履修指導を行うことが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>「新入生ガイダンス」や「4月に行われる合宿」及び演習科目「地域協働研究Ⅰ」の中で、教育課程の内容を学生に十分理解させるとともに、担当教員が個別面接を実施しながら、適切な履修指導を行っている。(27)</p>	

<p>設置時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>教員の負担状況について、新たに教員を補充することだが、教育の質を担保する観点から、適切な授業運営が行えるような方策の工夫を図るとともに、必要に応じてさらなる教員の充実を図ることが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>適切な授業運営が行えるよう学部開設前の2月から4月にかけて5回FDを開催した。今後も授業評価・改善部会において、定期的に授業内容をチェックし、授業改善を図っていく。</p> <p>(27)</p> <p>また、教員負担軽減の観点等から、専任教員2名について平成27年11月に教員審査を受審し、平成28年4月着任で新規採用した。</p> <p>(28)</p>	
------------------------------	---	--------------	--	--

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<地域協働学部 地域協働学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>○入学者選抜の概要</p> <p>ア 一般入試（前期試験） センター試験の配点：500点 個別学力検査の配点：600点 （小論文：200点、面接400点）</p> <p>○実習の具体的計画</p> <p>(1) 課題探求実践セミナー（1年次第1学期）</p> <p>(7) 実習先 高知市（「日曜市」）、黒潮町、大豊町、佐川町がコーディネートするコミュニティ組織等で実施する。受講生全員が上記4箇所の実習先を全て廻って実習を行う。</p>	<p>○入学者選抜の概要（平成28年度入試より）</p> <p>アドミッションポリシーに掲げる「知識・理解」「思考・判断」等で求める能力と「人物重視」の両側面を満たす学生をより効果的に選抜するため、一般入試の配点を平成28年度入試から以下のとおり改める。（27）</p> <p>ア 一般入試（前期試験）</p> <p>センター試験の配点：500点</p> <p>個別学力検査の配点：400点</p> <p>（小論文：200点、面接200点）</p> <p>○実習の具体的計画</p> <p>(1) 課題探求実践セミナー（1年次第1学期）</p> <p>(7) 実習先</p> <p>4か所に加えて、西川地区集落活動センター（香南市西川地区）、是友地区自治会（いの町是友地区）、集落活動センター「だんだんの里」（仁淀川町長者地区）を実習先として追加し、科目の目的である「地域の歴史や文化、資源、経済社会状況、地域が抱える課題などについて、行政機関、企業、地域団体、非営利組織あるいは集落等が行う地域づくり実践活動の見学や活動参加、体験学習などを通じて考える」に沿って、実習の充実を図る。なお、追加する3か所は、他の実習授業の実習先であり、実習先の選定基準を満たしている。（27）</p> <p>地域のニーズに応えるため、また、本学部が主催する実習パートナー説明会において適切な実習先があったため、計画を前倒しし、「高知県ボランティア・NPOセンター」（高知市）、「中川をよくする会」（高知市）、「集落活動センター：チーム稲生」（南国市）の3か所を平成28年度から実習先に追加した。なお、今回追加する3か所についても、実習プログラム専門委員会において実習先の選定基準を満たしていることを確認している。（28）</p> <p>地域のニーズに応えるため、また、本学部が主催する実習パートナー説明会及び個別相談において適切な実習先があったため、計画を前倒しし、「高知ファイティングドッグス」（高知市及び越知町）、「集落活動センターいしはらの里」（土佐町）の2か所を平成29年度から実習先に追加した。なお、今回追加する2か所についても、実習プログラム専門委員会において実習先の選定基準を満たしていることを確認している。（29）</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

地域協働学部各種委員会に関する内規(抜粋)

1. 高知大学地域協働学部教授会規則第9条第1項に基づき設置する委員会(会議及び部会を含む。以下「各種委員会」という。)は、別に規則等で定めるもの他、次のとおりとする。

(5) 教務委員会(以下この号において「委員会」という。)

ア 委員会は、次の者をもって構成する。

- ① 副学部長: 教務担当
- ② 実習プログラム専門委員会副委員長
- ③ 実習担当者会議議長
- ④ 地域協働研究担当者会議議長
- ⑤ 授業評価・改善部会部会長
- ⑥ 修学・就職支援部会部会長
- ⑦ カリキュラム編成企画担当 2人
- ⑧ 学部から選出された共通教育実施委員会委員のうち1人
- ⑨ その他副学部長: 教務担当が必要と認めた者

イ 委員会に委員長を置き、副学部長: 教務担当をもって充てる。

ウ アの②⑦⑧⑨の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

エ 委員会は、次の事項を審議する。

- ① 教育課程の編成に関する事項
- ② 学生の身分等のうち教授会より審議の委任を受けた事項
- ③ 授業評価及び授業改善に関する事項
- ④ 学生生活及び学生の福利厚生に関する事項
- ⑤ 学生の就職支援に関する事項
- ⑥ カリキュラムの編成、授業計画(時間割等)の策定、オリエンテーションの企画立案及び実習・演習授業の募集に関する事項
- ⑦ その他学生の教育に関する事項

(7) 授業評価・改善部会(以下この号において「部会」という。)

ア 部会は、次の者をもって構成する。

- ① 部会長
- ② 学部から選出された教 若干人

イ 部会長は、学部長指名とする。

ウ アの②委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

エ 委員会は、次の事項を審議する。

- ① 授業評価・改善の実施(実習を除く)に関する事項
- ② 学習ポートフォリオの開発に関する事項
- ③ ルーブリック評価の開発に関する事項
- ④ アクションプランによる授業改善の企画に関する事項

(9) 実習プログラム専門委員会(以下この号において「委員会」という。)

ア 委員会は、次の者をもって構成する。

- ① 委員長
- ② 副委員長
- ③ 実習主任 6人
- ④ 実習コーディネーター 若干人
- ⑤ その他委員長が必要と認めた者

イ 委員長は、教務委員長をもって充てる。

ウ 副委員長は、委員長が指名する。

エ アの②③④委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

オ 委員会は、次の事項を審議する。

- ① 実習先の選定に関する事項
- ② 実習授業の年間計画の策定に関する事項
- ③ 実習授業の共通シラバスの策定に関する事項
- ④ 実習授業の進捗管理に関する事項
- ⑤ 実習授業の成績評価及び単位認定方法に関する事項
- ⑥ 実習授業の点検・評価に関する事項
- ⑦ 実習授業の改善にかかるFDに関する事項
- ⑧ 安全危機管理マニュアルの作成に関する事項
- ⑨ 実習担当者会議の招集及び運営に関する事項
- ⑩ 実習リスクマネジメント部会の招集及び運営に関する事項
- ⑪ その他実習授業に関する事項

(11) 実習担当者会議(以下この号において「会議」という。)

ア 会議は、次の者をもって構成する。

- ① 実習担当者

イ 会議に議長を置き、委員の互選とする。

ウ アの①に掲げる委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

エ 会議は、次の事項を審議する。

- ① 実習授業の実施に関する事項
- ② 実習授業の履修指導等に関する事項

2. 各種委員会の委員長等(部会長及び議長を含む。)は、各種委員会を招集し、主宰する。ただし、委員長等に事故があるとき、又は委員長等が欠けたときは、あらかじめ委員長等の指名する者がこれを代行する。

3. 各種委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ議事を開くことができない。議事は、出席した委員の過半数をもって決する。

4. 各種委員会において委員長等が必要と認める場合には、委員以外の者を出席させることができる。

5. これに定めるものの他、各種委員会の運営に関する事項は各種委員会で定める。

附則

この内規は、平成27年4月8日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附則

この内規は、平成27年9月9日から施行する。

附則

この内規は、平成28年3月9日から施行する。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教務委員会、授業評価・改善部会、実習プログラム専門委員会（各学年毎）を、原則月1回以上開催し、構成委員全員が参加している。

c 委員会の審議事項等

それぞれ上記の委員会内規に定めるところによる。

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 授業内容に関する研修会
- ・ 新規採用教員のための研修会

b 実施方法

- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員予定者のための「FD研修会」（平成27年2月7日）
地域協働学部専任教員・兼任教員予定者に対して、教育等に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年4月2日）
地域協働学部専任教員・兼任教員に対して、教育・教務に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年4月6日）
地域協働学部専任教員に対して、教育に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 演習授業の内容に関する検討会（平成27年4月7日）
地域協働学部専任教員・兼任教員に地域協働学部での演習授業の内容について検討を行った。
- ・ 全学新任教職員研修（平成27年4月9日）
人事課主催の全学の新任教職員を対象とした研修会
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年7月8日）
地域協働学部専任教員・兼任教員に対して、高校訪問及び入試説明に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成28年2月10日）
地域協働学部専任教員・兼任教員に対して、シラバスの書き方に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成28年3月17日）
地域協働学部専任教員・兼任教員に対して、地域での事業企画実践のプロセス等に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成28年3月27日）
地域協働学部専任教員・兼任教員に対して、地域におけるプロジェクト展開における支援者の役割と視点等に関する説明を行った。
- ・ 全学新任教職員研修（平成28年4月6日）
人事課主催の全学の新任教職員を対象とした研修会
- ・ 地域協働学部 専任教員のための研修会（平成28年4月11日）
地域協働学部専任教員に対して、ルーブリックに関する説明を行った。

- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年9月30日）
地域協働学部専任教員・兼担教員に対して、「事業計画マネジメント実習でPCM法をいつ活用するのか」に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年10月4日）
地域協働学部専任教員・兼担教員に対して、プロの新聞制作術に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成29年3月10日）
地域協働学部専任教員・兼担教員に対して、『地域協働による教育における「教員」「地域」「学生の学び』の問題点と課題を探る』に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成29年3月28日）
地域協働学部専任教員・兼担教員に対して、「地域協働マネジメントルーブリックに関するFD」の説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成29年3月30日）
地域協働学部専任教員・兼担教員に対して、「学生とともに過疎・高齢集落をどのようにとらえ、どう対応し実践していくか？」に関する説明を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成27年2月7日）
地域協働学部専任教員予定者20名・兼担教員予定者3名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成27年4月2日）
地域協働学部専任教員21名・兼担教員4名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成27年4月6日）
地域協働学部専任教員21名・兼担教員4名参加
- ・ 地域協働学部 演習授業の内容に関する検討会（平成27年4月7日）
専任教員20名・兼担教員4名参加
- ・ 「全学新任教職員研修」（平成27年4月9日）
新規採用の専任教員7名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成27年7月8日）
地域協働学部専任教員19名・兼担教員4名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年2月10日）
地域協働学部専任教員17名・兼担教員4名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年3月17日）
地域協働学部専任教員12名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年3月27日）
地域協働学部専任教員9名・兼担教員2名参加
- ・ 「全学新任教職員研修」（平成28年4月6日）
新規採用の専任教員3名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員のための研修会（平成28年4月11日）
地域協働学部専任教員17名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年9月30日）
地域協働学部専任教員12名・兼担教員1名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成28年10月4日）
地域協働学部専任教員8名・兼担教員1名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼担教員のための研修会（平成29年3月10日）
地域協働学部専任教員15名・兼担教員4名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員のための研修会（平成29年3月28日）
地域協働学部専任教員8名参加

- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成29年3月30日）
地域協働学部専任教員9名・兼任教員2名参加

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各科目において、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知する。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表することを予定している。

- (注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成28年12月に公表している。

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

平成26年度に大学として受審したため、平成33年度までに受審を予定。

- (注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 29年 9月上旬予定)